

10月3日(金)、本校にて前期終業式が行われました。

式は、メキシコ・日本両国の国歌斉唱から始まりました。続いて、小学部・中学部の代表児童生徒が、前期の振り返りと後期への意気込みを発表しました。

「前期は、自分の気持ちを正直に伝えられるようになりました。算数の問題でもミスが減ってきて、成長を感じています。後期は、他の学年の人たちとも積極的に交流したいです。」

「運動会では、低学年にバトンパスを教えることに力を入れました。また、係の仕事を通して、支える人の大切さを学ぶことができました。後期は、時間の使い方をもっと意識していきたいです。」

それぞれの言葉から、前期を通して得た自信や学びが伝わってきました。

その後、校長先生より「4月から立てた目標に向かって努力してきましたね。前期は折り返し地点です。しっかり振り返りをして、後期に向けて新たな一歩を踏み出しましょう」とのお話がありました。

式の最後には、恒例の校長先生とのじゃんけん大会で盛り上がり、全員で校歌を斉唱して、前期を締めくくりました。

